情報公開文書　（単施設用）

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	20050
課題名	ケタミン親水軟膏による癌化学療法の末梢神経障害に対する疼痛緩和作用
研究期間	倫理委員会承認日～2025 年 1 月 31 日
研究の対象	2019 年 1 月 1 日　～2022 年 4 月 30 日に当院でケタミン親水軟膏を処方された方 また、同期間に末梢神経障害に対してデュロキセチンが処方された方
利用する試料・情報の種類	■診療情報（詳細：年齢、性別、診療科、癌化学療法施行の有無、末梢神経障害の原因と考えられる病名、該当患者の処方回数（期間を問わない処方箋枚数）、効果判定（カルテ上に効果がある旨の記載があるか）、原因と考えられる薬剤名（癌化学療法に限る）） □手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：　　） □血液 □その他（　　）
研究の意義、目的	ケタミン親水軟膏は、帯状発疹後の痛みに対して院内で調製されている製剤ですが、癌化学療法を行っている一部の方に発生する手足のしびれに対しても効果がある可能性があることが推測されました。もし効果が証明されれば、これまではしびれがひどくなって、治療を変更せざるを得ない方が治療継続することが出来るようになる可能性があります。
研究の方法	過去のカルテを調査し、ケタミン親水軟膏が処方されていた患者さんを集めます。その中で癌化学療法が行われていた方でケタミン親水軟膏によりしびれが良くなっているかについてカルテ上から調査を行います。また、その効果をデュロキセチンと比較します。
その他	
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 旭川医科大学病院 薬剤部 〒078-8510 旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1 番 1 号　旭川医科大学病院 薬剤部 電話番号:0166-69-3485 旭川医科大学病院　薬剤部　主任薬剤師　研究責任者　久保　靖憲